

問 期日前投票所は 役場以外にも設置

答 試験的設置場所の検討を進める

問 投票率向上のため
に期日前投票所を役場
以外に設置できないか。

答 期日前投票所の増
設は、有権者の利便性
を向上させ、投票所の
密を緩和する点で感染
症対策にも資すると考
える。なお、役場以外
の設置には、新たな期
日前投票所をオンライ
ンで結び二重投票防止
の対応を取る必要があ
る。2箇所以上の投票所を
適正に管理運営できる
ことを検証するため、
令和4年執行予定の茨
城県議会議員一般選挙
で試験的に実施する方
向で、設置場所や設置



新政とうかい
すずきのぼる 議員
鈴木 昇



期日前投票所

日数、管理体制の検討
を進める。

問 地方再犯防止推進
計画の策定は

答 検討の場を設けて
協議する

問 地方再犯防止推進
計画を本村でも策定す
べきと考えるが。

答 平成28年12月に施
行された再犯防止等の
推進に関する法律にお
いて、県や村が策定す
るよう努めるとされて
いる。茨城県ではす
でに令和3年3月に策定
しており、村では庁内
で検討の場を設けて協
議を進めていく。

問 脱炭素化に向けた 対応と役割分担

答 現状調査を継続し地域連携で実施

問 脱炭素化への対応
では、従来の調査を継
続して確かな炭素の排
出量とグリーン化によ
る吸収量の推計等、炭
素の循環におけるバッ
クグラウンドを把握す
ることが重要である。
また、脱炭素化を目指
すには、住民や実施主
体への理解活動や協力
依頼が必要である。さ
らに、脱炭素を実施す
る事業者や住民等の役
割分担と削減効果をま
とめるためには、村が
中心となり、委員会、
住民、事業者が協力し
ていくべき。村の考え
を伺う。



新政とうかい
たけべしんいち 議員
武部 慎一

答 脱炭素化社会は従
来施策だけでは到底達
成できるものではなく、
今後より一層の強力な
施策推進が必要。まず
は、これらの現状把握
をより確かな制度によ
り再確認し、調査を継
続的に実施する。地球
温暖化による影響は、
近年頻発する異常気象
をもたらし日常生活へ
の影響も大きくなりつ
つある。脱炭素化社会
の実現のため、村が中
心となり必要な施策の
実行など、住民・事業
者の理解・協力のもと、
地域連携により取り組
みを進めていく。

